

1 9 9 4 - 1 9 9 9

塩谷福祉会20年のあゆみ



▲当時の案内看板



▲着工定礎式

1996

1995

1994

- 1996
 - 5月 ■道及び市の指導監査、計5回執行される
 - 4月 ■総合施設長、せせらぎ寮施設長として岸本芳朗氏 着任
 - 3月 ■ふれあい共同作業所 閉所
 - 2月 ■補助金交付停止される(3月まで)
 - 1月 ■仮処分裁判
 - 8月 ■NHK、主婦の友などに紹介され始める
- 1995
 - 12月 ■社会福祉法人設立認可 法人登記を行う
 - 7月 ■竣工式 受け渡し完了
 - 2月 ■小樽市より建設補助金千二百五十万円交付される
 - 3月 ■共同作業所、めぐみ寮の補助金終了となる。
 - 4月 ■せせらぎ援護寮、青葉授産施設 開設
 - 7月 ■熊谷豊次理事長就任される
 - 8月 ■小樽ふれあい共同作業所開設
- 1994
 - 6月 ■水天宮祭にて家具販売開始(約百五十万円売り上げる)
 - 8月 ■社会復帰施設施設整備費事業補助金交付決定通知
 - 8月 ■法人施設(現青葉棟、せせらぎ棟) 着工定礎式 同時に社会復帰施設運営事業の本申請を行う
 - 8月 ■深田雄子様、児島サダ様より施設建設のため、三百万円ご寄付頂く
 - 6月 ■ビニールハウス内で木工作業(家具作り) 始まる



▲牛の親子



▲畑作業も本格的に



塩谷福祉会 20年の歩み



▲納品前のテーブルセット



▲利別教会への納品



▲重厚な和風テーブル

1999

1998

1997

- 11月 ■無認可グループホーム「あじさい」開所
入居者2名が地域での共同生活を開始される
- 7月 ■「はなの」様に納品を行う
- 7月 ■北海道共同募金会の助成により授産用トラック購入
- 6月 ■札幌花フェスタ販売会に参加
- 5月 ■ウィークエンドハウス開始
- 5月 兼 11年5月 ■小樽市精神障害者家族会「わかば会」発足
- 11月 ■富士火災より、テント寄贈いただく。
- 11月 ■喫茶店「ゆったり」様にテーブル、椅子納品
- 4月 ■ショートスティ事業開始
- 2月 ■雪まつり 女性綱引き大会で5位入賞
- 1月 兼 10年1月 ■札幌五番館で販売会を行う。
- 12月 ■北海道授産コンクールで「木琴椅子」が北海道知事賞を受賞する。
- 10月 ■利別教会様に納品を行う
- 10月 ■青い鳥ボランティア来所されラーメンを振る舞う
- 7月 ■共同募金会助成により、塗料保管庫整備
- 7月 ■第1回こもれびセミナー開催
- 4月 ■通所者送迎のため、シャトル便運行開始
- 2月 ■岸本総合施設長、中田清監事同行にて道庁訪問
- 1月 兼 9年1月 ■小樽市監査執行
- 12月 ■小樽バイン様に店舗家具一式納品
- 11月 ■後藤元三郎氏、脳梗塞で倒れる
- 11月 ■小樽市監査執行
- 10月 ■道監査執行
- 10月 ■美幌町町営温泉様に店舗家具一式納品
- 7月 ■道監査執行 補助金交付再開



▲材料集めに、納品に大活躍のトラック



▲共同募金会助成の塗料庫



▲木工作業中は真剣そのもの



▲助成を頂き屋根に傾斜が付いた木工棟



▲青葉授産の主力製品「木琴椅子」



▲フリーマーケットはお祭りにも出店

2002

2001

2000

- 2002
 - 4月 ■若手職員を中心とした自主検査委員会設置
施設単位での管理運営体制を導入開始
 - 4月 ■ピアスタッフとして「交流スタッフ」を採用。
やすらぎで勤務を開始する。
 - 2月 ■北精社協 施設職員研修会を小樽で主催する
 - 2月 ■青葉授産施設田邊義雄工場長ご逝去
 - 12月 ■第1回4級ヘルパー講習会終了
終了者のうち希望者が登録し、実行委員会を組織する
 - 9月 ■第1回4級ヘルパー講習会開催
 - 7月 ■精神保健福祉士現住者講習会を小樽で開催
 - 7月 ■ホーム「みまた」開設 せせらぎメンバーが泊り
込みキャンプ実施
 - 5月 ■職員、メンバーと一緒に2級ヘルパー講座受講
 - 3月 ■青葉授産施設 ナイスハートバザール帯広に参加
 - 3月 ■施設利用者の処遇向上の為、第三者機関委員会設置
 - 2月 ■青葉授産施設で洞爺のペンションに家具一式納品
 - 2月 ■4級ヘルパー実行委員会発足
- 2001
 - 12月 ■施設、家族会合同での大クリスマスマス会開催
 - 11月 ■中央競馬馬主社会福祉財団の助成により、木工棟の
屋根を改修する（堆雪が落下するよう傾斜をつける）
 - 10月 ■グループホーム幸開設（補助開始は翌4月より）
 - 10月 ■精神障害者生活支援センター「やすらぎ」開設
 - 9月 ■高齢期住宅委員会設置
 - 8月 ■FMおたるに、岸本総合施設長（当時）出演する
 - 5月 ■フリーマーケットを開始
 - 4月 ■福祉シヨップ喫茶「ひまわり」開店（無認可作業所）
- 2000
 - 3月 ■回復者クラブ「なごみ会」発足



▲中央競馬馬主福祉財団による通所バス



▲4級ヘルパー実行委員会の様子



▲大繁盛の青葉授産施設の様子

塩谷福祉会 20年の歩み



▲ピカピカの福祉車両と喫茶ひまわり



▲この荒れ地を森に！（植樹風景）



▲「さあ、出番よ！」ひまわりも準備中

2004

2003

- | | |
|--|--|
| <p>12月 ■ 10周年記念誌別冊「私が聞き見てきた塩谷物語（故熊谷豊次前 理事長著）」発行</p> <p>10月 ■ 法人設立10周年記念式典 法人で開催される。内外より百名以上の方にお祝いの言葉を頂く。</p> <p>10月 ■ 10周年記念誌「絆を求めて」発行</p> <p>9月 ■ 記念植樹プレート除幕式</p> <p>5月 ■ 第1回植樹祭開催</p> <p>2月 ■ 前年末に助成決定した「福祉車両」納車される</p> <p>12月 ■ 日本財団より「福祉車両」の助成決定する</p> <p>10月 ■ 旅行の会の主催するセンター旅行実施される</p> <p>10月 ■ 財団法人中央競馬馬主福祉財団より「通所バス」の助成決定する</p> <p>9月 ■ 喫茶ひまわりの助成について、小樽市へ陳情行う</p> <p>7月 ■ 独自の・組織的な実習の受け入れを実施
事前オリエンテーション等を行う</p> <p>6月 ■ エンパワメントツアーに参加、協力開始</p> <p>6月 ■ 初の女性専用グループホーム「Miss花園」開設</p> <p>5月 ■ 苦情解決第三者委員委嘱</p> | <p>5月 ■ 会計検査院による実地検査執行</p> <p>6月 ■ メンバーが施設車両を運転するための、学科及び実技試験を実施し、5名が合格する。</p> <p>7月 ■ 苦情解決システム学習会開催</p> <p>8月 ■ やすらぎにて流しソーメンを行う</p> <p>9月 ■ 道特別監査室による監査執行</p> <p>9月 ■ 馬主協会審査院による監査執行</p> <p>10月 ■ 自助組織「青い手帳の会」の活動支援を開始する</p> <p>11月 ■ 生活支援センターやすらぎ第2交流室開設</p> <p>2月 ■ 全施設合同雪中レクリエーション開催</p> |
|--|--|



▲10周年記念式典に参加下さった方々





▲キッチンつぐつと誕生の瞬間



▲安い食材を求めて



▲「札幌はこび愛1号車」道共同募金会より



▲懐かしき鐘の音

2007

2006

2005

- 2007
 - 11月 ■青葉授産スタッフによる、自立支援法移行準備「マ
イウェイ」開始。クロネコメール便の配達を開始する
 - 4月 ■第4回植樹祭開催
 - 4月 ■自立支援法への移行に向けて、せせらぎ寮スタッ
フによる試行事業開始（キッチンつぐつと）
 - 3月 ■せせらぎ居室改修工事
 - 3月 ■グループホームひまわり荘 開設
 - 3月 ■グループホームの定員が18名に
 - 12月 ■トラクター除雪機購入
 - 12月 ■グループホーム幸第2 開設
 - 10月 ■共同募金会より車両（日通運び愛号）寄贈いただく
 - 10月 ■自立支援法の施行に伴い、生活支援センター、グルー
プホーム（みなし）、短期入所が新事業体系へ移行
室改改工事を行う（完全個室化）
 - 7月 ■郵政公社年賀寄付金助成により、せせらぎ寮の居
室改改工事を行う（完全個室化）
 - 6月 ■第3回植樹祭
 - 5月 ■新任職員、中堅職員への職場内研修実施
 - 2月 ■塩谷で雪祭り開催
- 2006
 - 11月 ■雨竜町にてピアカウンセリング研修会 交流スタッ
フが参加
 - 11月 ■やすらぎ、ひろば、きららによる第1回ネットワー
ク会議開催
- 2005
 - 4月 ■第2回植樹祭
 - 7月 ■園芸ハウス完成
 - 7月 ■塩谷漁港にてゴミ拾いボランティア参加
 - 10月 ■北海道精神保健大会で法人が小樽市精神保健協会
長賞受賞



▲郵政公社による厨房機器整備



▲GHほぶら



▲郵政公社によるせせらぎ居室改修

塩谷福祉会 20年の歩み



▲改修されたためぐみ寮



▲植樹祭記念プレート



▲初冬のパイプハウス

2009

2008

- | | |
|--|--|
| <p>12月 ■塩谷地区での日中活動として、「青葉班」活動開始</p> <p>12月 ■多機能型事業所で「賄いランチ開始」</p> <p>11月 ■多機能型事業所で、初の温泉一泊研修旅行実施</p> <p>11月 ■丸紅基金社会福祉助成金により、多機能型事業所にてワゴン車購入</p> <p>10月 ■日本財団福祉車両の助成により、マイウェイ軽貨物車両購入</p> <p>8月 ■北海道新聞社会福祉振興基金の助成により、やすらぎ除雪機購入</p> <p>5月 ■赤い羽根共同募金会の助成により、やすらぎホームリフタータンク設置</p> <p>4月 ■せせらぎ寮が自立支援法移行 全事業の移行完了する</p> <p>4月 ■第6回植樹祭開催</p> <p>3月 ■戸井会計事務所と、会計人事労務業務につき委託契約</p> <p>3月 ■就労移行支援「マイウェイ」初年度の就職実績9名</p> | <p>2008</p> <p>2月 ■自立支援対策推進費補助金によるためぐみ寮改修工事</p> <p>4月 ■青葉授産施設が「就労支援多機能型」へ移行</p> <p>4月 ■第5回植樹祭開催</p> <p>5月 ■日本郵政公社 年賀はがき助成事業の補助により、「つくつと亭」に厨房機器設置</p> <p>8月 ■グループホームぽぷら 開設</p> <p>9月 ■グループホームどんぐり 開設</p> <p>11月 ■共同住居第2せせらぎ寮 開設</p> |
|--|--|



▲丸紅基金助成によるヴォクシー（つくつと車）



▲日本財団による福祉車両（ネコ号）



▲塩谷の遠望を望む（植樹祭より）



▲クロネコメール便配達の勇士



▲改装しクラシックな感が増したひまわり



▲日本財団による福祉車両

2012

- 6月 ■塩谷にて「喫茶 元三郎」オープン
 6月 ■アパート形式のグループホーム「むつみ」開設
 6月 ■第2回塩谷ふれあい祭開催
 4月 ■新会計基準導入
 4月 ■組織編成を「住居部門」「日中活動・支援部門」に再編
 3月 ■10年を節目に倶知安町GHみまたの運営を終了する
 3月 ■組織編成を「住居部門」「日中活動・支援部門」に再編

2011

- 3月 ■高橋昭三理事長就任
 6月 ■第1回塩谷ふれあい祭開催（植樹祭）
 6月 ■長橋にてGH住替え用土地家屋購入し、登記完了
 7月 ■キッチンつぐつとで近隣高校からの弁当受注開始
 8月 ■板谷基雄職員ご逝去
 9月 ■法人創設者 後藤敦子氏ご逝去
 9月 ■せせらぎ、青葉棟外壁及び排水溝埋設工事
 10月 ■前理事長 熊谷豊次氏ご逝去
 10月 ■共同住居第2せせらぎをGHとする
 12月 ■グループホーム「幸第3」開設

2010

- 3月 ■購入した塩谷敷地隣接地の土地家屋の登記完了
 3月 ■NTTどさんこギフト倶楽部より、継続B事業所の備品購入費の助成配分される
 4月 ■長らく法人をけん引してきた岸本芳朗氏が、NPO法人しりべし圏域総合支援センターを立ち上げ独立
 4月 ■第7回植樹祭開催
 6月 ■日本財団の助成により、喫茶ひまわり内装改修工事
 10月 ■日本財団助成により、せせらぎにて福祉車両購入
 11月 ■熊谷理事長入院のため、高橋理事長が理事長代理承認
 1月 ■キッチンつぐつとの活動が北海道新聞に掲載される



▲ふれあい祭 参加者全景



▲日本郵便の助成による10人乗り車両



▲恒例のやすらぎジギスカン

塩谷福祉会 20年の歩み



▲大雪の中、道を作る



▲大雪に埋もれたせせらぎの玄関



▲つくつとの配食風景

2014

2013

- | | | |
|---|--|--|
| <p>7月 ■きっちんつくつと サンモール一番街「小樽屋台村レンガ横丁」アンテナショップにて「揚げどり屋」オープン</p> <p>6月 ■倒壊した大ハウスを補修</p> <p>4月 ■第2せせらぎ近隣土地家屋、GHどんぐり住替え物件として購入</p> | <p>2月 ■雪害被害によりハウス倒壊</p> <p>3月 ■塩谷福祉会ホームページ開設</p> <p>10月 ■就労継続支援B型「青葉」開設</p> <p>10月 ■きっちんつくつとで2週連続二百食以上弁当受注する</p> | <p>11月 ■喫茶ひまわり近隣に土地家屋購入し、登記完了</p> <p>12月 ■新つくつと亭に引っ越し完了</p> <p>2月 ■住居部門資源において総合警備保障と契約締結</p> <p>3月 ■就労支援多機能型、活動支援センターやすらぎ合同にて3年ぶりとなる一泊研修旅行実施</p> <p>4月 ■木工用機械設備を撤去処分する</p> <p>6月 ■第3回塩谷ふれあい祭開催</p> <p>7月 ■日本郵便株式会社年賀寄付金配分助成により、多機能10人乗り送迎車両購入</p> <p>9月 ■グループホーム「るびなす」開設</p> <p>10月 ■ひまわり横地プレハブ小屋を解体撤去する</p> |
|---|--|--|



▲「レンガ横丁」での販売(1週間限定)



▲出発の地に開店した「喫茶元三郎」



▲クッキング作業